



2025 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 HOUSE I 株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 管 祥紅
(コード番号：5035 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役 兼 執行役員管理本部長 羽入友則
(TEL 03-4346-6600)

特別損失の計上、通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2025 年 2 月 13 日に開示した 2025 年 12 月期（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 特別損失（のれん減損損失）の計上

「国内 IT 事業」セグメントにおいて、教育機関向けに英語スピーキング学習サービスを営む連結子会社（アイード株式会社）について、中期事業計画通りの収益を上げることができていないため、のれん未償却残高 206 百万円を特別損失ののれん減損損失として計上いたしました。

2. 業績予想数値の修正について

(1) 2025 年 12 月期 連結業績予想数値の修正（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益（△は損失）	1 株 当 たり 当 期 純 利 益 （△は損失）
前回発表予想（A）	百万円 5,600	百万円 300	百万円 300	百万円 230	円 銭 33.35
今回修正予想（B）	4,827	0	23	△187	△27.34
増 減 額（B－A）	△773	△300	△277	△417	－
増 減 率（％）	△13.8	△100.0	△92.3	－	－
（参考）前期連結実績 （2024 年 12 月期）	百万円 4,918	百万円 78	百万円 128	百万円 125	円 銭 17.88

(2) 修正の理由

売上高につきましては、4,827 百万円に下方修正いたします。主な要因は、国内 IT 事業セグメントにおいて、①一部の大手顧客の売上高が想定を 218 百万円程度下回る見通しであること、②今期中に受注を予定していた大型請負案件の受注時期がずれ、今期中に計上できる売上高が 80 百万円程度減少したこと、③AI 関連プロダクト・サービスの売上高が想定を 322 百万円程度下回る見通しであること、④新たな事業として開始した AI 用高性能サーバー等の輸入販売について、80 百万円程度の売上高を見込んでおりましたが、市場環境の変化により取引を予定していた見込客の購買意欲が減退し、受注の見通しが立たなくなったため、営業活動を中止していること、などであります。

上記①～④の売上高の減少、本社事務所賃料の値上げ、来春予定の本社事務所移転に伴う減価償却費の追加計上の影響などにより、売上総利益も 398 百万円減少する見込みであります。上記③④の部門の営業人員の削減により販売費を抑制したことなどにより、営業利益は 300 百万円減少の 0 百万

円、経常利益は 277 百万円減少の 23 百万円に下方修正いたします。

さらに、前述の通り特別損失としてのれん減損損失を 206 百万円計上いたします。その結果、親会社株主に帰属する当期純損失は 187 百万円となる見込みであります。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上